

鹿児島県生協連発第 15025 号
2015（平成27）年6月25日

鹿児島県知事
伊藤 祐一郎 様

鹿児島県生活協同組合連合会
会長理事 松蘭 孝夫

介護予防・日常生活支援総合事業に関する要望書

拝啓 梅雨の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

早速ですがこの度、私ども鹿児島県生活協同組合連合会では、介護予防・日常生活支援事業に関するアンケート調査を行い平成27年5月までに県内全ての市町村から回答（調査結果は別紙）をいただきました。

ご承知の通り、介護保険制度の大きな改定により市町村の事業が大きな役割を負うようになっており、市町村からのアンケートの回答の中には、県や国への要望もふれられております。

つきましては、市町村が今後進める介護予防・日常生活支援総合事業に関しまして充実したものとなるよう、県におかれましてもご援助いただきたく要望いたします。

私ども県内の生活協同組合は、安心して暮らせる地域社会に寄与すべく、いのちとくらしを守り健康をはぐくむ事業や運動を今後ともすすめてまいります。これからも一層のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

市町村の行う地域包括ケア充実の施策や介護予防・日常生活支援総合事業に関するアンケート調査結果及び市町村の担当者の要望を踏まえ、より一層のご援助をいただきたく以下について要望します。

1. 市町村にとって、より自由度の高い財源の確保のために国への働きかけをお願いします。
2. 国や市町村の情報について、より一層、円滑な周知をお願いします。
3. コーディネーター等の養成研修については、日程の早めの周知等をお願いします。
4. 医療連携や認知症初期集中支援事業については、人材の育成や医師会の関係強化など、地域の実情に合わせて実施できるようにご支援をお願いします。

以上